

# 2008年度第2四半期決算説明会

積水化学工業株式会社  
代表取締役社長  
大久保 尚武

2008年10月28日

2008年度 上期実績

## 損益概要

(億円)

	2008年度 上期実績	2007年度 上期実績	増減	2008年度 上期従来計画	計画差異
売上高	4,729	4,678	51	4,680	49
営業利益	183	179	4	190	-7
経常利益	192	185	6	190	2
当期純利益	95	179	-84	80	15

配当(円/株)	7	7	0	7	0
---------	---	---	---	---	---

## カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2008年度 上期実績		2007年度 上期実績		増減		2008年度 上期従来計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	2,119	86	2,108	62	11	24	2,080	80
環境LL	1,092	-3	1,090	14	2	-17	1,100	-5
高機能P	1,412	107	1,373	116	39	-9	1,410	125
その他	230	-6	231	-12	-1	6	230	-10
消去又は全社	-123	-2	-123	-2	0	-0	-140	0
合計	4,729	183	4,678	179	51	4	4,680	190

## カンパニー別売上高・営業利益

(億円)

	2008年度 修正計画		2007年度 実績		増減		2008年度 従来計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	4,360	200	4,200	141	160	59	4,280	200
環境LL	2,430	50	2,338	61	93	-11	2,450	75
高機能P	2,940	245	2,805	245	135	0	2,950	280
その他	500	-20	485	-14	15	-6	490	-15
消去又は全社	-270	-	-241	-3	-29	3	-280	-
合計	9,960	475	9,587	430	373	45	9,890	540

	2008年度		2007年度		増減		2008年度従来計画	
	上期	下期計画	上期	下期	上期	下期	上期	下期
配当(円/株)	7	8	7	8	0	0	7	8

■ 住宅受注の回復

- －高性能訴求による差別化が奏功
- －2007年度実施の広域販社化効果発現

住宅受注棟数  
2008年度上期 前年比105%  
太陽光発電搭載比率  
2008年度上期 50%

■ 国内外事業環境悪化による苦戦

- －想定以上の原材料高騰進行が収益圧迫
- －建設・IT等の需要減退にともない数量苦戦

原材料価格高騰に対し、  
一部事業・製品が価格転嫁遅れる

■ 戦略投資の積極実施

- －戦略事業分野の積極的業容拡大が進捗
- －新たな成長フロンティア開拓への基盤整備が進む

中間膜事業  
日本・中国で生産能力増強決定  
管路更生事業  
欧州管路更生事業会社買収(7月)

厳しい外部環境下での収益力強化

- 原料高騰分の売値転嫁徹底
- モノづくり革新によるコスト削減の徹底
  - －多角的活動(①生産性改善、②品質向上、③クレーム・施工ミス撲滅)により、70億円規模のコスト削減を実現 ※2008年度見通し
- 構造改革・組織効率化推進による固定費削減
  - －人員削減・成長領域への人員シフト・営業拠点の統廃合実施(環境LL)
  - －九州にて生販一体運営開始(10月 住宅)、低採算事業からの撤退(10月 高機能P)

高付加価値事業の重点拡大とさらなる成長への布石

- 高性能住宅拡販によるシェアUP
  - －住宅受注棟数 2008年度下期計画前年比100%、高度工業化追求新商品「クレスカーサ」発売
- 管路更生事業の世界事業基盤強化と実績化
  - －欧州企業買収による世界バリューチェーン体制構築、SPRアメリカとハイトカンパ社シナジー発現
- 中間膜事業のさらなる拡大とメディカル事業の海外本格進出開始
  - －新製品投入による高機能膜のさらなる拡販
  - －薬物動態事業の海外展開基盤構築
- IT分野製品(高付加価値テープ・フィルム)の生産能力増強決定
  - －光学・エレクトロニクス分野向けのクリーンなシート・フィルムの新生産拠点を創設(多賀工場)

2008年度通期見通し

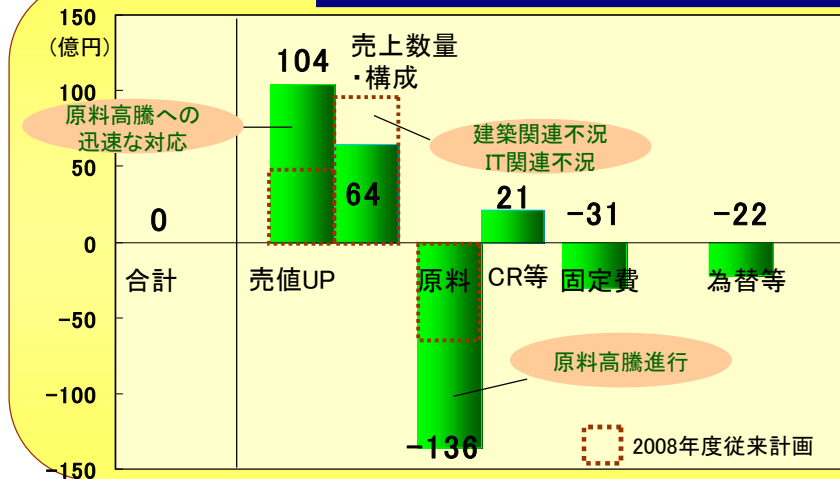
原料高騰や国内外市況悪化(建築関連、IT関連など)の影響を受けるも、収益力を維持・強化

AT：自動車減産の中、中間膜事業が生産能力増強効果で順調に拡大するも、原料高騰影響を受けて収益力低下

IT：液晶分野の市況悪化影響を受けるも、成長期待製品伸長により前年並み売上を確保

MD：選択と集中により収益力向上。検査薬は横這い、医薬と薬物動態が伸長

2008年度通期修正計画 営業利益要因分析(前年比)



■収益体質強化

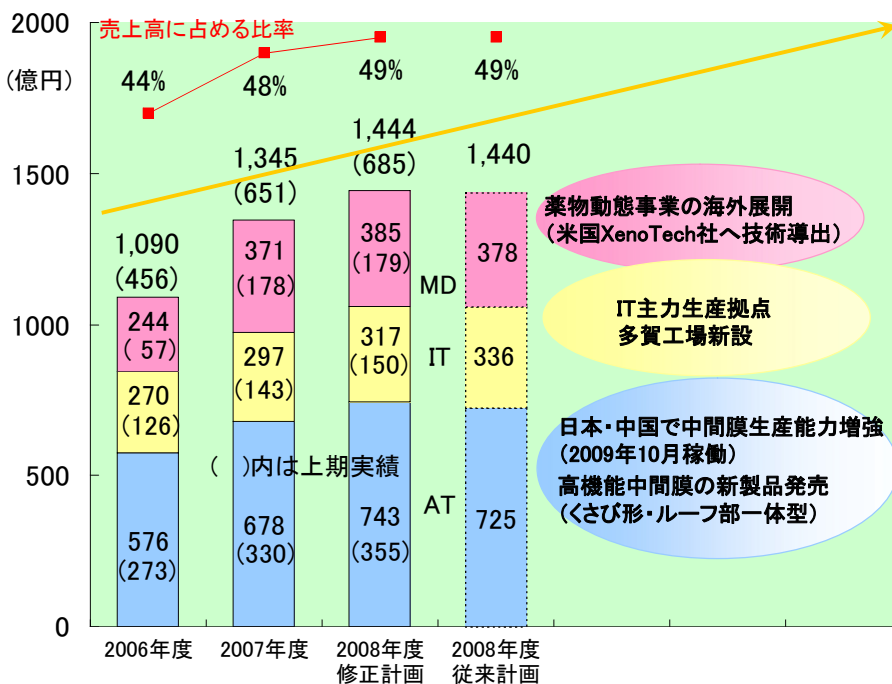
- ・製品値上げの徹底
- ・購買競争力の強化

■低収益事業の構造改革徹底

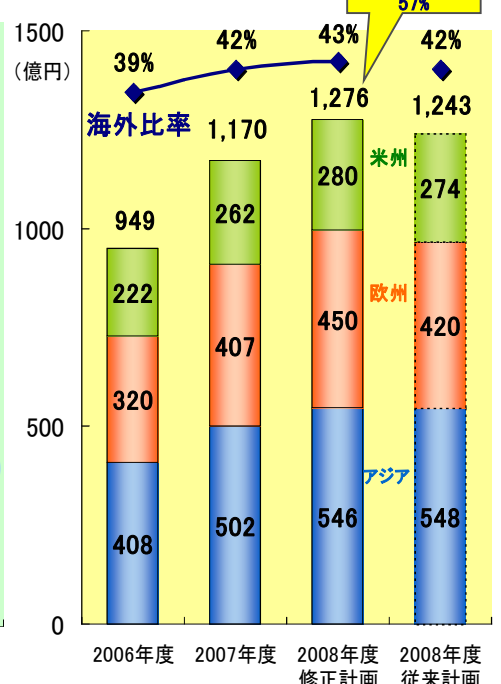
- ・サインシステム事業の譲渡
- ・高付加価値製品の拡大

業容拡大

戦略事業分野別 売上高推移



海外売上高推移



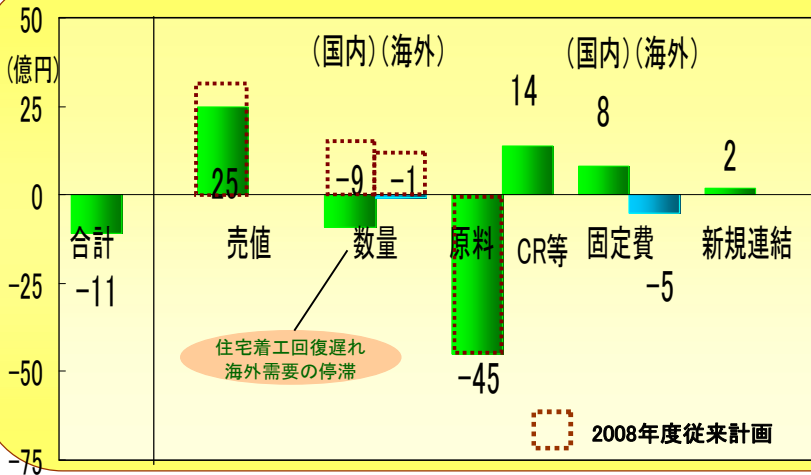
高付加価値製品の重点拡大 成長フロンティアのさらなる開拓

2008年度通期見通し

住宅着工回復遅れ・世界景気後退による需要停滞で数量が苦戦中、効率化の推進で収益体質を強化

- 住宅着工回復遅れにより、基幹事業を中心に数量面が苦戦
- 上期原料高騰進行に対し、塩ビ汎用品が売値転嫁遅れ
- 欧州管路更生事業会社買収により、海外重点3分野各々が年間売上100億円規模に到達

2008年度通期修正計画 営業利益要因分析(前年比)



■ 国内収益体質の強化

- ・製品値上げの完遂
- ・構造改革の仕上げ  
営業体制再編と成長分野への人員シフト
- ・成長製品の拡大

■ 成長フロンティアの開拓加速

- ・ストックビジネスへの取り組み強化
- ・獲得基盤(M&A)の有効活用

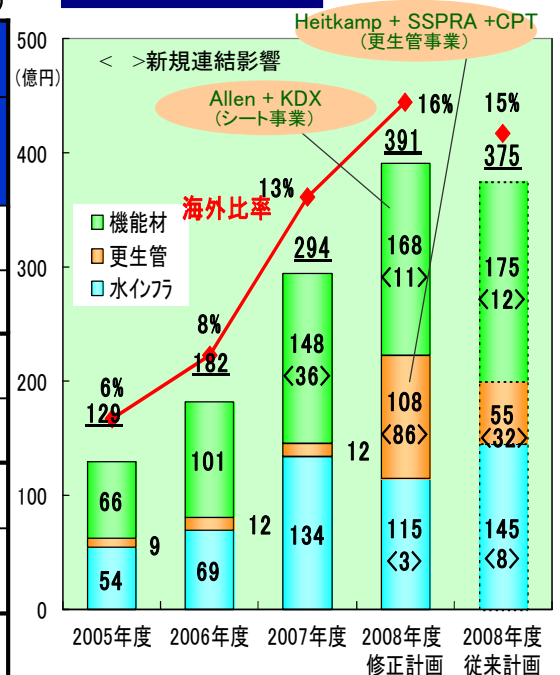
ポートフォリオ改革の推進

ポートフォリオ別 売上高・営業利益計画

(単位: 億円)

ポートフォリオ	2008年度	2007年度		前年増減			
		上期	通期修正計画	上期	通期	上期	通期修正計画
基幹	給排水建材	661	1,419	688	1,408	-27	11
	ホームテク	5	29	25	48	-20	-19
成長	環境土木(管路更生事業等)	52	226	32	108	20	118
	営業利益	-10	9	-7	4	-3	6
拡大	プラント資材(シート事業等)	209	427	186	432	24	-5
	インフラ複合材(RCP・FFU等)	19	48	18	51	0	-3
基盤強化	アクアシステム	90	204	88	199	2	5
	屋根材	0	3	-1	1	1	2

海外売上高推移



M&Aシナジーの追求

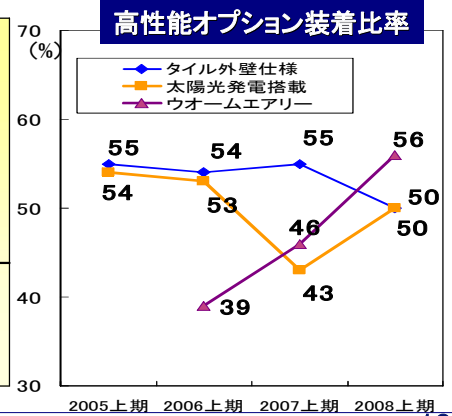
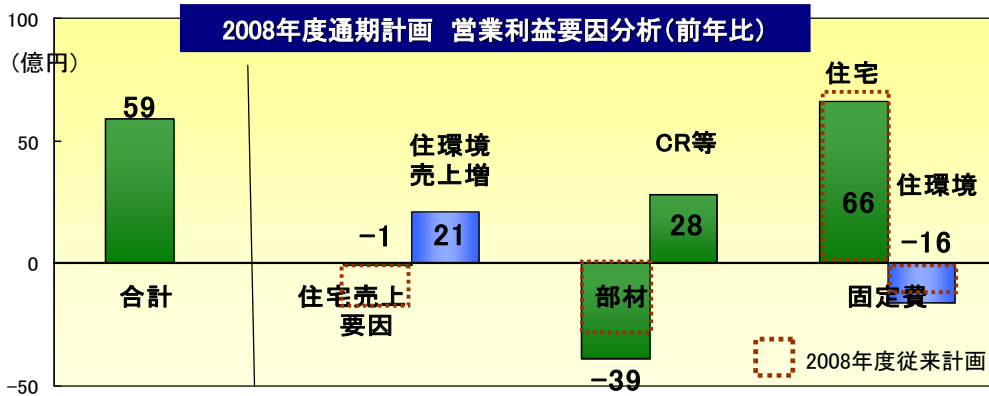
## 2008年度通期見通し

上期 住宅受注棟数 前年同期比105% 住環境事業売上高 前年同期比107%

下期 住宅受注棟数 前年同期比100% 住環境事業売上高 前年同期比107%

### 上期住宅受注好調により、通期営業利益計画達成見通し

- 高性能訴求による差別化をさらに徹底
  - 上期実績 太陽光発電搭載住宅 前年同期比129%
  - 下期計画 ウォームエアリー 前年同期比104%
- 価格ボリュームゾーン攻略をさらに深耕
  - 上期投入新商品「bj new」、「グランツーユーWS」が好評
  - 下期投入新商品「クレスカーサ」で受注増分獲得を狙う
- 住環境事業の成長とさらなる高収益化
  - 上期実績 重点商材売上高 前年同期比114%
  - 下期計画 重点商材売上高 前年同期比116%



## 2008年度下期受注獲得戦略

### <市場環境見通し>

- ・建替えを中心に市場は引き続き停滞
- ・後押し材料消失と景況感悪化による住宅取得マインド後退懸念 (米国発金融不安の拡大・不動産不況等による先行き不安)

狙う市場	『あったかハイムキャンペーン』拡大実施 11月~2月		
	商品戦略	差別化仕様	
<b>需要喚起</b> 建替え	高性能商品による差別化の徹底	パルフェ・シリーズ ドマーニ・シリーズ デシオ・シリーズ グランツーユー・シリーズ パルフェ・マスターデザイン2.0	ウォームエアリー 光熱費ゼロ
<b>ボリュームゾーン攻略によるシェアUP</b> 新築	“コストパフォーマンス実感商品” ラインアップ完成	「bj new」(4月投入済) bjシリーズ 上期前年比117% 「グランツーユーWS」(5月投入済) グランツーユーシリーズ 上期前年比130% 高度工業化追求商品 「クレスカーサ」10月全国発売	クレスカーサ 「見える化」 個別性能提示
<b>集合</b>	専売体制強化	高性能アパート レトアシリーズ 企画型アパート新商品 「レトアデュエット」(9月投入済)	タイル外壁

## 2008年度第2四半期決算内容

取締役 CFO  
根岸 修史

### 連結対象会社数

	2008年9月末	2008年3月末	増 減
連結会社	130社	130社	+2 新規連結 -2 分離・統合
持分法会社	8社	8社	

### 連結会社増減による影響額

(億円)

売上高	+22	Allen +11 (2007年度2Qより連結) Heitkamp +11
営業利益	-2	Heitkamp -2

\* 2008年度上期売上高・営業利益への影響

**損益概要**

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度上期	2007年度上期	増減	
売上高	4,729	4,678	51	*(29)
売上総利益	1,293	1,343	-50	
売上利益率	27.3%	28.7%	-1.4%	
販売費および一般管理費	1,110	1,164	-54	
営業利益	183	179	4	*(6)
持分法投資損益	5	-5	10	
その他営業外損益	4	12	-8	
経常利益	192	185	6	
特別利益	-	236	-236	
特別損失	38	110	-72	
税引前利益	154	312	-158	
法人税等	55	131	-76	
少数株主利益	4	1	2	
当期純利益	95	179	-84	
配当(円/株)	7	7	0	

\* 新規連結影響を除く増減

**カンパニー別 売上高・営業利益**

\* 決算短信 P11参照 (億円)

	2008年度上期		2007年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	2,119	86	2,108	62	11	24
環境LL	1,092	-3	1,090	14	2	-17
高機能P	1,412	107	1,373	116	39	-9
その他	230	-6	231	-12	-1	6
消去又は全社	-123	-2	-123	-2	0	-0
合計	4,729	183	4,678	179	51	4

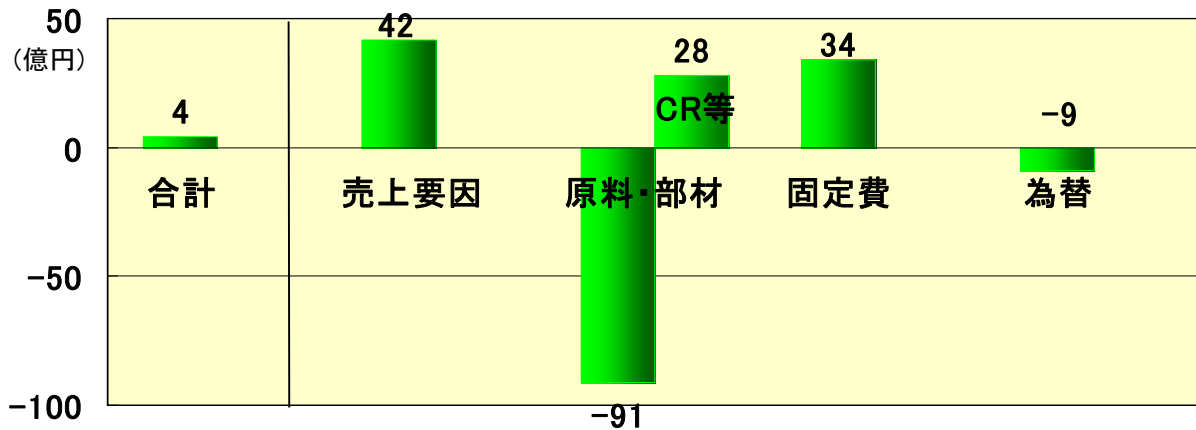


(億円)

	2008年度上期		2007年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
全社	4,729	183	4,678	179	51 *(29)	4 *(6)

## 営業利益要因分析(前年同期比)

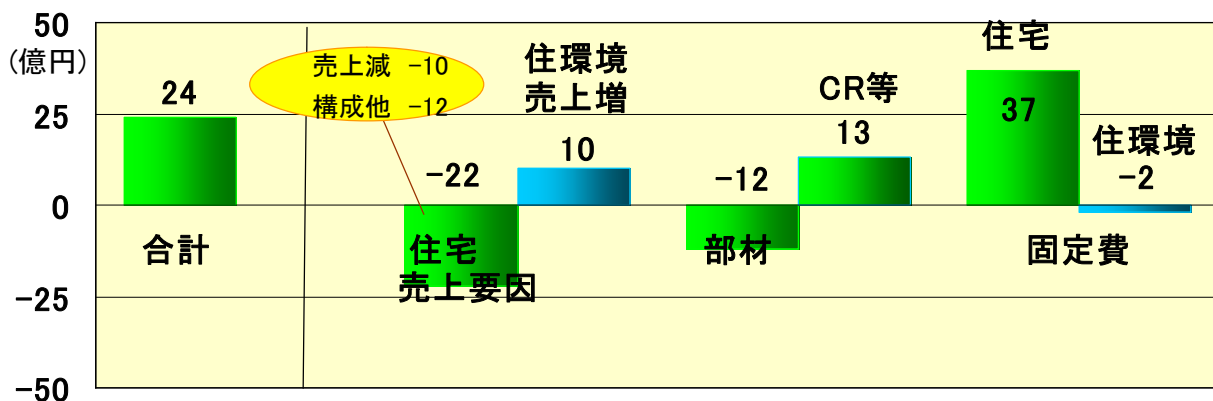
\* 新規連結影響を除く増減



(億円)

住宅	2008年度上期		2007年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅事業	1,631	67	1,653	51	-22	16
住環境事業 (内ファミエス事業)	488 (328)	19 (14)	455 (314)	11 (8)	33 (14)	8 (6)
計	2,119	86	2,108	62	11	24

## 営業利益要因分析(前年同期比)

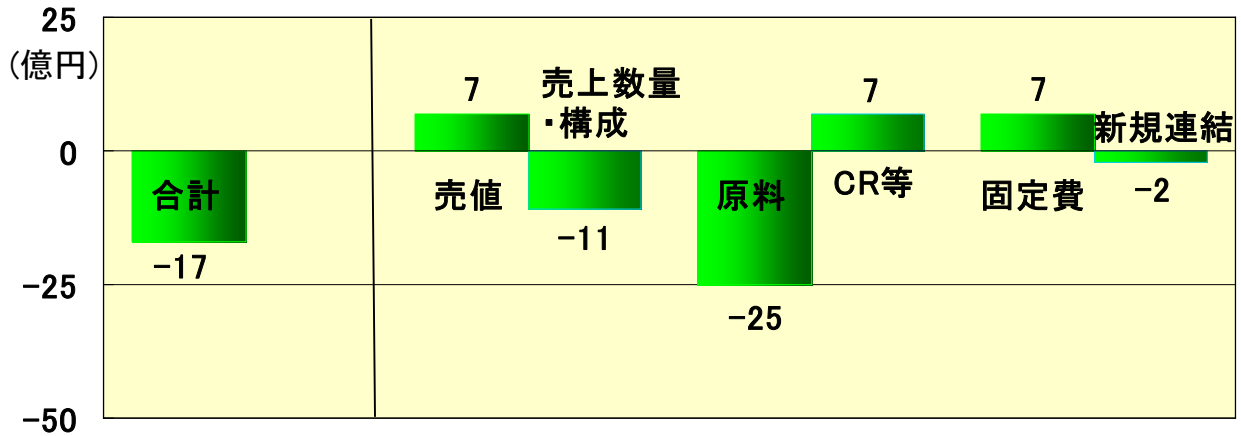


(億円)

	2008年度上期		2007年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
環境・ライフライン	1,092	-3	1,090	14	2 *(-20)	-17 *(-15)

\* 新規連結影響を除く増減

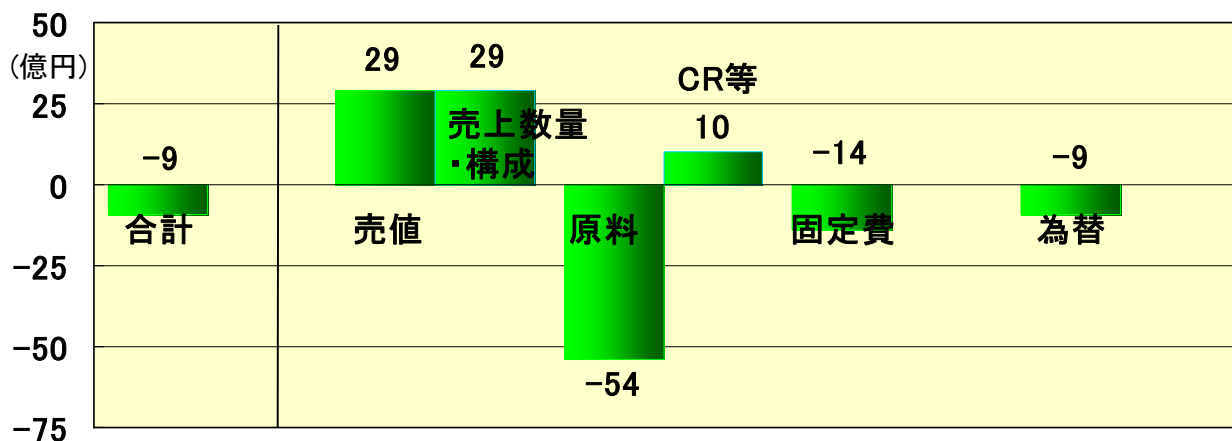
## 営業利益要因分析(前年同期比)



(億円)

	2008年度上期		2007年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能プラスチック	1,412	107	1,373	116	39	-9

## 営業利益要因分析(前年同期比)



**営業外損益**

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度上期	2007年度上期	増 減	主な増減内訳
持分法投資損益	5	-5	10	
金融収支	16	20	-5	受 取 -4 (積水ハウス -4) 支 払 1
雑収入・雑支出他	-12	-9	-3	雑収入 -3 雑支出 -0
合 計	9	7	2	

**特別損益**

\* 決算短信 P8参照 (億円)

	2008年度上期	2007年度上期	増 減
投資有価証券売却益	-	231	-231
事業譲渡益	-	5	-5
特別利益計	-	236	-236
構造改善費用	28	69	-41
関係会社株式評価損	5	-	5
棚卸資産評価損(低価法)	-	31	-31
固定資産売却・除却損	6	10	-5
特別損失計	38	110	-72
特別損益計	-38	126	-164

**貸借対照表(資産)**

\* 決算短信 P6参照 (億円)

	2008年9月末	2008年3月末	増 減
現金及び預金	315	303	12
売上債権	1,569	1,684	-115
棚卸資産	1,246	1,162	84
その他流動資産	308	275	33
有形固定資産	2,498	2,435	63
無形固定資産	265	274	-10
投資有価証券	1,398	1,332	66
投資その他の資産	358	363	-5
<b>資産合計</b>	<b>7,957</b>	<b>7,829</b>	<b>128</b>

 住宅仕掛 +46  
 製品 +13

 入荷 +117  
 減価償却 -135  
 為替影響 -23  
 リース会計適用 +105

 非連結子会社株式 +85  
 その他出資・売却・償還 -20

**貸借対照表(負債・純資産)**

\* 決算短信 P7参照 (億円)

	2008年9月末	2008年3月末	増 減
無利子負債	3,193	3,218	-25
有利子負債	1,057	921	136
<b>負債合計</b>	<b>4,250</b>	<b>4,139</b>	<b>110</b>
資本金等	2,093	2,094	-0
利益剰余金	1,593	1,541	53
自己株式	-108	-108	0
有価証券評価差額金	-9	-9	0
少数株主持分	94	98	-4
その他純資産	44	75	-31
<b>純資産合計</b>	<b>3,707</b>	<b>3,689</b>	<b>18</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,957</b>	<b>7,829</b>	<b>128</b>

 借入金 -36  
 CP +60  
 リース会計適用 +113

 当期純利益 +95  
 配当支払 -42

為替換算調整 -32

**連結キャッシュ・フロー**

\* 決算短信 P10参照 (億円)

	2008年度上期	2007年度上期
営業活動によるキャッシュフロー	274	130
投資活動によるキャッシュフロー	-211	296
財務活動によるキャッシュフロー	-49	-363
現金及び現金同等物の増加高	9	71
現金及び現金同等物の期末残高	311	347
フリーキャッシュフロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	20	382

**減価償却費・資本的支出**

(億円)

	減価償却費			資本的支出		
	2008年度 上期	2007年度 上期	増 減	2008年度 上期	2007年度 上期	増 減
住 宅	44 (17)	27	17	31 (12)	32	-0
環境LL	35 (1)	33	2	31 (1)	42	-11
高機能P	84 (9)	67	17	71 (5)	86	-15
その他	11 (2)	8	3	11 (1)	9	3
消去又は全社	3 (0)	3	-0	5 (0)	2	4
合 計	177 (30)	138	39	150 (18)	170	-20

\* ( )内はリース会計基準適用による影響額

(億円)

	2008年度計画	2007年度実績	増減
売上高	9,960	9,587	373
売上総利益	2,741	2,728	13
売上利益率	27.5%	28.5%	-0.9%
販売費および一般管理費	2,265	2,298	-32
営業利益	475	430	45
持分法投資損益	14	6	9
その他営業外損益	-29	-50	21
経常利益	460	385	75
特別利益	-	236	-236
特別損失	97	172	-75
税引前利益	363	450	-87
法人税等	124	199	-75
少数株主利益	9	7	2
当期純利益	230	243	-13
配当 (円/株)	15	15	0

\*(266)

\* 新規連結影響を除く増減

## カンパニー別 売上高・営業利益

(億円)

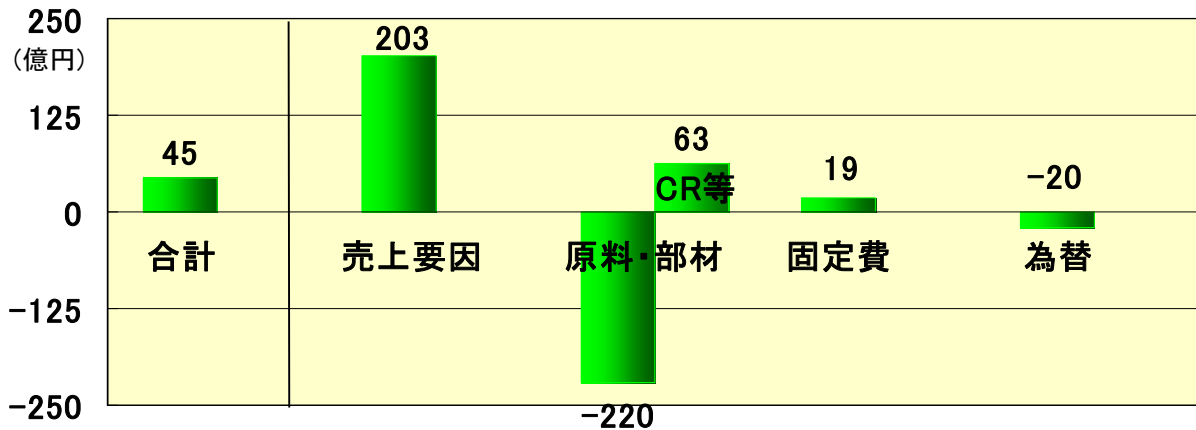
	2008年度計画		2007年度実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	4,360	200	4,200	141	160	59
環境LL	2,430	50	2,338	61	93	-11
高機能P	2,940	245	2,805	245	135	0
その他	500	-20	485	-14	15	-6
消去又は全社	-270	-	-241	-3	-29	3
合計	9,960	475	9,587	430	373	45

(億円)

	2008年度計画		2007年度実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
全社	9,960	475	9,587	430	373 *(266)	45

\* 新規連結影響を除く増減

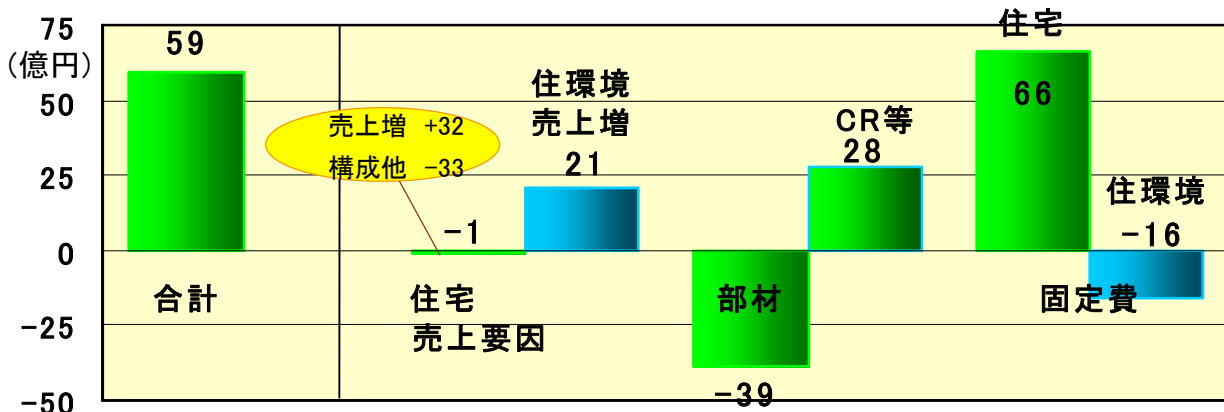
## 営業利益要因分析(前年比)



(億円)

住宅	2008年度計画		2007年度実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅事業	3,360	165	3,267	111	93	54
住環境事業 (内ファミエス事業)	1,000 (674)	35 (25)	933 (635)	30 (21)	67 (39)	5 (4)
計	4,360	200	4,200	141	160	59

## 営業利益要因分析(前年比)

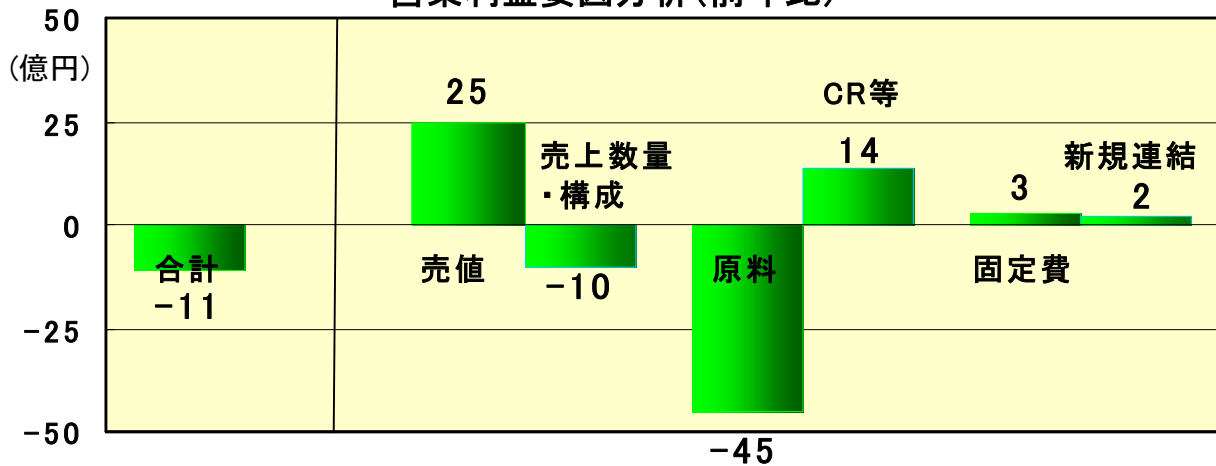


(億円)

	2008年度計画		2007年度実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
環境・ライフライン	2,430	50	2,338	61	93 *(-7)	-11

営業利益要因分析(前年比)

\* 新規連結影響を除く増減

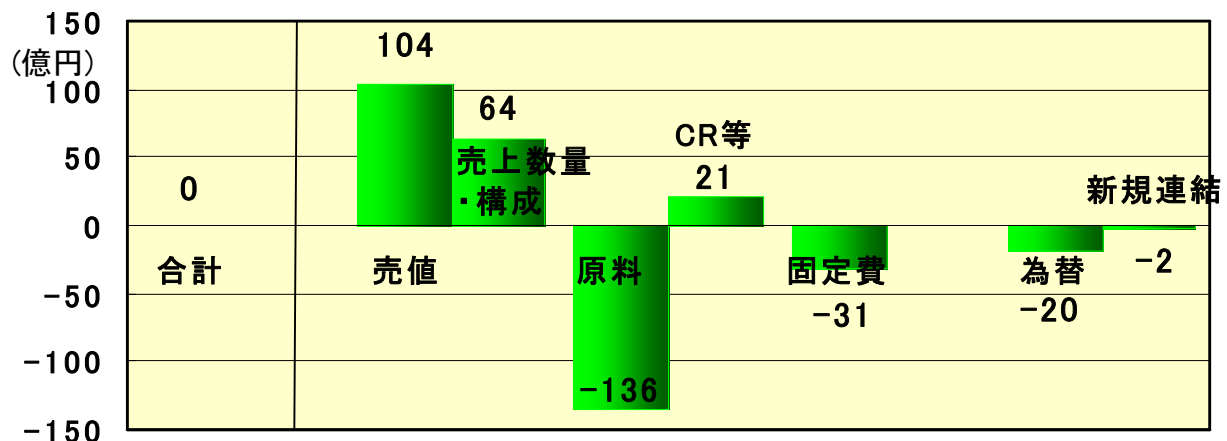


(億円)

	2008年度計画		2007年度実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能プラスチック	2,940	245	2,805	245	135 *(128)	0

営業利益要因分析(前年比)

\* 新規連結影響を除く増減





(億円)

	2008年度	2007年度	増 減
減価償却費	370 ( 60)	300	70
資本的支出	390 ( 40)	350	40
研究開発費	260	260	0

\* ( )内はリース会計基準適用による影響額

(億円)

	2008年度 修正計画	2007年度 実績	増 減	2008年度 従来計画
売上高	9,960	9,587	373	9,890
営業利益	475	430	45	540
経常利益	460	385	75	530
当期純利益	230	243	-13	270

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

## 住宅カンパニー実績・計画について

### 1.住宅事業の主要データ

	2008年度			2007年度			2006年度	
	上期	下期計画	通期計画	上期	下期	通期	通期	
連結	売上高(億円)	2,119	2,241	4,360	2,108	2,091	4,200	4,305
	住宅	1,631	1,729	3,360	1,653	1,614	3,267	3,397
	建物	1,554	1,652	3,205	1,580	1,543	3,123	3,261
	土地	78	77	155	73	71	144	136
	住環境	488	512	1,000	455	478	933	907
	リフォーム	328	346	674	314	322	635	618
	インテリア・エクステリア	27	27	54	30	26	56	58
	不動産	133	139	272	112	130	242	232
1.	販売戸数(戸)	6,900	7,900	14,800	6,900	7,450	14,350	15,000
	戸建て	5,000	5,500	10,500	5,000	5,100	10,100	10,820
	ハイム	4,050	4,450	8,500	4,000	4,050	8,050	8,470
	ツーユー	950	1,050	2,000	1,000	1,050	2,050	2,350
	アパート	1,900	2,400	4,300	1,900	2,350	4,250	4,180
その他	2.主なデータ							
	単価<全国販社・戸建>(百万円)	29.5	-	-	29.3	29.2	29.3	29.5
	坪単価<全国販社・戸建>(万円)	73.9	-	-	73.5	73.1	73.4	71.6
	床面積(m <sup>2</sup> )	131.7	-	-	131.6	131.8	131.7	135.9
	展示場数(棟)	416	-	416	455	-	438	465
	営業マン数(人)	2,463	-	2,400	2,536	-	2,370	2,419
	建替え比率(%)*	36	35	35	36	36	36	37
	紹介契約比率(%)*	34	34	34	35	34	34	34

\*建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

### 2.住宅受注状況

(単位:百万円)

	2008年度			2007年度			2006年度		
	上期	下期計画	通期計画	上期	下期	通期	上期	下期	通期
期初受注残	153,000	159,400	-	150,000	144,300	-	151,500	156,700	-
伸び率	2%	10%	-	-1%	-8%	-	-11%	2%	-
新規受注	197,277	201,521	398,798	186,646	197,786	384,432	199,356	192,829	392,184
伸び率	6%	2%	4%	-6%	3%	-2%	8%	0%	+4%
建物売上高	190,877	202,521	393,398	192,346	189,086	381,432	194,156	199,529	393,684
伸び率	-1%	7%	3%	-1%	-5%	-3%	-4%	+3%	-1%
期末受注残	159,400	158,400	-	144,300	153,000	-	156,700	150,000	-
伸び率	11%	4%	-	-8%	2%	-	2%	-1%	-

### 3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2008年度			2007年度			2006年度
	上期	下期計画	通期計画	上期	下期	通期	通期
住宅着工戸数	580,780	549,220	1,130,000	533,288	502,310	1,035,598	1,285,246
上記での持ち家着工=A	179,680	160,320	340,000	162,831	148,972	311,803	356,557
当社販売戸数	6,900	7,900	14,800	6,900	7,450	14,350	15,000
当社戸建販売戸数=B	5,000	5,500	10,500	5,000	5,100	10,100	10,820
持ち家での当社シェア=B/A	2.8%	3.4%	3.1%	3.1%	3.4%	3.2%	3.0%

\*2008年度上期の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見通し

### 4.強点住宅受注状況

	2008年度			2007年度			2006年度
	上期	下期計画	通期計画	上期	下期	通期	通期
太陽光発電搭載	50%	55%	53%	43%	45%	43%	51%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	50%	54%	52%	55%	50%	52%	55%
オール電化	91%	89%	90%	87%	89%	88%	87%
ウォームエアリー	56%	69%	62%	46%	64%	55%	49%